

(別紙)

平成 25 年度地域と連携した子どもの体力向上支援事業 ふりかえりシート

団体名(鳶巣幼稚園の子どもを育てる会)【 児 童 ・○未就学児 】

1. 事業名

元気はつらつとびすっこ！
～けがをしない体づくり～

2. 主な活動

リズム運動・ボールを使った遊び・ソフトサイコロ遊び
はだしバランスボード・竹馬・一輪車・マット・鉄棒
跳び箱遊び・水遊び・三瓶そり遊び・フットサル

3. 成果

- ・月 2 回遊びを取り入れた活動をとおして、園児の体力が徐々に向上しつつある。
- ・体力づくりをとおして仲間づくり、コミュニケーション能力が向上した。
- ・バランスボードなどを使って遊ぶことで、バランス感覚が養われた。
- ・遊びの中で運動する楽しさを感じ、瞬発力、調整力を身につけることができた。

4. 次年度以降の展望

(今年度の取組の成果や課題を受けて、将来のビジョン、展開の方法など)

- ・幼児期からの運動体験は、身のこなしといった体の動きの発達において最も大切な時期である。そこで、幼児期の子どもの発育発達を正しく理解し、時期を逃さずいろいろな運動の経験ができるよう支援していきたい。
- また、幼児期からの運動体験が子どもの健全育成に大変重要であることを保護者はじめ地域の大人が認識し、遊びをとおしたスポーツ活動で心身を鍛え、思いやりの心や規範意識を育て青少年の健全育成へと繋げたい。

4. 県への要望(この1年間で感じたことをこの機会に何でも！)

- ・次年度もこのような助成があれば是非活用させていただき、幼児期からの体力向上を目指したいと思います。
- 定着するまで3年度継続事業として支援いただけると喜びます。
- 未来を担う地区の宝である子どもたちが心も身体も健全に育つよう、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

【活動写真】 (鳶巣)



(つま先をしっかり見るよ)



(ボールと追いかっこ)



(フープをもってバランスをとるよ)



(くぐってびよん)



(足をあげてパンパン)



(ギャロップで回ろう)



(いもむしゴロゴロ)



(フープを転がして…)

「それー！！」



(フープを転がしてキャッチ)



(ブリッジに挑戦！)



(みんなでつながろう！)



(足首をもって走ろう！)



(マットでゴロリンパ！)



(バランスがとれるかな？)



(手押し相撲！)



(側転に挑戦！)



(あごがつくよ！)



(お家の人に支えてもらってブリッジから起きるよ！)